

## 「尼崎 21 世紀の森構想」今年度の取組状況

## 目 次

1. 森のマルシェ (3/11, 12)	1
2. 「世界水泳選手権 2023 福岡大会」事前合宿選手交流イベント (7/1, 7/16)	2
3. CANALFRIDAY (9/22, 23)	6
4. 尼崎運河クルーズ&環境学習フェスティバル「なんとキャナル！」 (9/23)	7
5. 森構想 20 年の成果の発信 (9/23)	8
6. ロハスピクニック (9/30, 10/1)	11
7. 森のフェスタ (10/8)	12

<b>イベント名</b> 森のMARCHE	<b>場所</b> 尼崎の森中央緑地 大芝生広場	
<b>●主管</b> 尼崎の森中央緑地パークセンター <b>●企画協力</b> エムズプランニングオフィス/ ロハスフェスタ実行委員会	<b>日時</b> 2023年 3月11日（土）、12日（日） 10～15時	<b>参加人数</b> 3月11日 2,900名 3月12日 4,000名 <b>合計</b> 6,900名

**趣旨・目的**

尼崎の森中央緑地の特色ある森づくりを広くPRするためのイベント。

**内容**

家族みんなで楽しめる、飲食店や雑貨店などが多く集う。音楽ライブやミュージカルなどの舞台、昔あそびなどの体験ブースも出店し、家族連れやペット同伴の方々に楽しんでいただけるイベント。

**当日の様子**



**イベントチラシ**



記者発表（発表・資料配付）				
月／日（曜）	担当課	TEL	発表者 （担当係長）	その他 配布先
6月16日（金） 10:00	阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 尼崎21世紀 プロジェクト推進室	06-6105-4431	尼崎21世紀 プロジェクト推進室長 當舎 良章 （所長補佐兼調整課長） 藤本 博	

## 「世界水泳選手権2023福岡大会」事前合宿ウクライナ選手交流イベントの開催

県立尼崎スポーツの森にて「世界水泳選手権 2023 福岡大会」事前合宿（6月28日～7月11日）を実施するウクライナの選手に対して、交流イベントを開催することにより歓迎します。当日は兵庫県に避難しておられるウクライナの方々にも参加いただき、日本の子どもスイマーとの交流や日本文化の体験をしていただきます。

※世界水泳選手権 2023 福岡大会：福岡市で2023年7月14日（金）～7月30日（日）に開催

### 1 交流イベント開催概要

- (1) 開催日 令和5年7月1日（土） 10時30分～14時
- (2) 実施場所 尼崎スポーツの森（50mプール）・尼崎の森中央緑地（かやぶき民家）
- (3) 内 容
  - ①練習見学（10時30分～11時）
  - ②歓迎セレモニー（11時～11時30分）  
歓迎挨拶、子どもスイマーとの交流、記念撮影
  - ③食事会（11時45分～12時30分）  
兵庫県滞在中のウクライナ避難者との交流
  - ④かやぶき民家にて書道・お茶体験（12時45分～14時00分）

### 2 注意事項

- ・当日の取材は可能ですが、交流イベントの一般公開はいたしませんので、事前の報道はお控えください。
- ・当日取材をご希望の方は、11時までに取材受付へお越しく下さい。

### 3 問合せ先

阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 尼崎21世紀プロジェクト推進室  
〒660-8588 尼崎市東難波町5-21-8  
TEL：06-6105-4432 FAX：06-6481-8251

記者発表（発表・資料配付）				
月／日（曜）	担当課	TEL	発表者 （担当係長）	その他 配布先
7月14日（金） 15:00	阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 尼崎21世紀 プロジェクト推進室	06-6105-4431	尼崎21世紀 プロジェクト推進室長 當舎 良章 （所長補佐兼調整課長） 藤本 博	

**「世界水泳選手権2023福岡大会」事前合宿  
ハンガリー・スロバキア共和国・ウガンダ共和国選手交流イベントの開催**

県立尼崎スポーツの森にて「世界水泳選手権 2023 福岡大会」事前合宿（7月13日～7月20日）を実施するハンガリー・スロバキア共和国・ウガンダ共和国の競泳選手に対して、交流イベントを開催することにより歓迎します。当日は日本の子どもスイマーと交流していただきます。

※世界水泳選手権 2023 福岡大会：福岡市で2023年7月14日（金）～7月30日（日）に開催

**1 交流イベント開催概要**

- (1) 開催日 令和5年7月16日（日） 11時30分～13時
- (2) 実施場所 尼崎スポーツの森（50mプール）
- (3) 内 容 ①練習見学（11時30分～12時）  
②歓迎セレモニー（12時～13時）  
歓迎挨拶、記念撮影、基本泳法実演・指導、質疑応答

**2 注意事項**

- ・当日取材をご希望の方は、12時までに取材受付へお越しください。

**3 問合せ先**

阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 尼崎21世紀プロジェクト推進室  
〒660-8588 尼崎市東難波町5-21-8  
TEL：06-6105-4432 FAX：06-6481-8251

子どもたちの前で迫力の演技を披露するウクライナの選手たち＝尼崎スポーツの森



# ウクライナ選手へ 尼崎からエール

## 世界水泳選手権、14日開幕

今月14日に福岡市で開幕する世界水泳選手権に向け、ウクライナのアーティスティックスイミング(A.S.)選手団が、県立尼崎スポーツの森(尼崎市扇町)の50メートルプールで事前合宿を行っている。1日には大阪のA.S.クラブに通う子どもたちが練習を見学し、歓迎式などで選手と交流。ロシアの侵攻に負けずに競技を続ける選手らにエールを送った。(吉田敦史)



ウクライナのA.S.選手団が尼崎で事前合宿をするのは、2021年の東京五輪前に続き2回目。今回は選手11人とコーチら7人が6月28日～今月11日の2週間滞在する。

見学に訪れたのは、五輪メダリストも多く輩出している井村A.S.クラブ(大阪府門真市)の小学1年～大学4年生約30人。選手団は通常の練習の後、今回のために作ったという演技を披露し、会場を沸かせた。

子どもたちが選手に「A.S.をやつて良かったことは」「演技でどんなことを意識している」などと質問すると、マリナ・アレクシエワ選手(22)が「東京五輪で銅メダルを取れたこと」「お互いの位置や高さ、音楽との調和に気を付



子どもたちから記念品を贈られる選手たち＝尼崎スポーツの森

## 事前合宿で滞在 子どもらと交流、書道など体験



漢字の「和」を毛筆で色紙にしたためたウクライナの選手たち＝尼崎の森中央緑地

けている」と答えた。

昼食後、選手団は近くにある尼崎の森中央緑地のかやぶき民家へ移動し、書道や七夕の飾り付けを体験。同国から兵庫県内に避難している親子らも参加した。

同クラブの小山菜花さん(16)＝尼崎市、武庫川女子大学付属高校2年＝は「母国が戦禍にあつて気持ちの切り替えは大変だと思ふけれど、世界選手権を全力で楽しんでほしい」と応援。マルタ・フィエディナ選手(21)は「チームとしてはライバルの日本だけでなく、人間として言い尽くせない感謝の気持ちがある。魂を強くしてメダルを取り、全世界に私たちが滅びない意志を見せたい」と決意を語った。

# 阪神



**阪神支局** 〒662-0911  
西宮市池田町12-20 AG西宮ビル2階  
☎0798-23-2200 FAX 23-2230  
電子メール hanshin@yomiuri.com

**三田支局** 〒669-1512  
三田市高次1-9-26  
☎079-564-6613 FAX 564-6616

**尼崎通信部** ☎06-6436-1185  
**宝塚通信部** ☎0797-74-7077

ホームページ  
[www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/](http://www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/)

広告のご用は ☎078-391-2906  
折込広告は ☎078-857-2791

ご存知ですか?  
コープこうべアプリ

宅配の注文が簡単に見える!  
店舗情報も見られる!

コープこうべアプリで検索



子どもたちの質問を聞くウクライナの選手たち



息の合った演技も披露した(いずれも尼崎市で)

# ASウクライナ選手と交流

## 尼崎子どもらに演技披露





福岡市で14日から開かれる水泳の世界選手権(世界水泳)に出場するアーティスティックスイミング(A.S.)のウクライナ選手らから、事前合宿先の県立尼崎スポーツの森(尼崎市)で開かれた交流会に参加した。





2021年の東京五輪でも同施設で事前合宿を行い、チームで銅メダルを獲得。4位だった日本にとって、世界水泳では最大のライバルとなる。

銅メダルメンバーのマルタ・フィエディナ選手(21)はロシアによるウクライナ侵略に触れ、「日本に来てからも頭の半分は練習のこと」と答えていた。

交流会には選手ら18人が参加し、同施設でも練習している「井村アーティスティックスイミングクラブ」の小学生ら約30人を前に、息の合った演技を披露。子どもたちの質問にも応じ、これまでで一番うれしかったことを問われると、「東京で銅メダルを取ったこと」と答えていた。

とを考えているが、半分はな心境を語りながらも、「現ウクライナにいる家族や友を奮い立たせてメダルを取人を心配している」と複雑りにいく」と誓った。

<b>イベント名</b> CANALFRIDAY (キャナル フライデー)	<b>場所</b> 北堀運河、北堀キャナルベース	
<b>主催</b> CANAL FRIDAY PARTNERS (NPO法人尼 崎21世紀の森、尼崎運河〇〇クラ ブ、尼崎南部再生研究室、武庫川渡 船、パイナワーフ、株式会社シラタ キカク)	<b>日時</b> 2023年9月22日 (金) 9月23日 (土・祝)	<b>参加人数</b> 9月22日 200名 9月23日 200名 合計 400名
<b>後援</b> 阪神南県民センター、尼崎市、尼 崎商工会議所		
<b>趣旨・目的</b> 「北堀運河」の夜を楽しむナイトイベントを実施。周辺企業の人々も水辺に集 い、運河エリアを満喫してもらう。		
<b>内容</b> 運河をめぐるナイトクルーズ、運河沿いの野外ステージでの夕日と星空をバック に歌うカラオケステージ、武庫川河口でとれた新鮮な魚のフィッシュアンド チップスとビールなど。		
<b>当日の様子</b>		
		
全体の様子	カラオケステージと観客	
		
カラオケの様子	ライトアップ	

<b>イベント名</b> 運河をめぐればなんとキャナル！ 尼崎運河クルーズ&環境学習フェスティバル	<b>場所</b> 尼崎北堀運河	
<b>主催</b> 阪神南県民センター	<b>日時</b> 2023年9月23日(土・祝)	<b>参加人数</b> 500名
<b>協力</b> ／尼崎市・尼崎の森中央緑地パークセンター <b>企画運営</b> ／NPO法人尼崎21世紀の森・NPO法人人と自然とまちづくりと・株式会社尼漁開発		
<b>趣旨・目的</b> 尼崎運河に各種船舶等を集め、運河クルーズを集中開催することにより魅力を発信及びそのニーズを探る尼崎運河クルーズ社会実験と、尼崎21世紀の森構想エリア内で実施している環境学習を一堂に紹介し、その魅力をアピールする環境学習フェスティバルの同時開催。		
<b>内容</b> 尼崎運河ぷかぷかクルーズ・尼崎運河ぐるぐるクルーズ・尼崎運河赤い糸プロジェクト・水質浄化施設見学ツアー・運河の生物観察ワークショップ 運河の栄養循環ワークショップ・環境学習ブース出展・パネル展示 尼崎の森中央緑地でのファミリー向けイベント同時開催		
<b>当日の様子</b>		
		
全体の様子	ぐるぐるクルーズ	
		
整理券待ちの列	ブース出展	



# 森づくりを始めて20年、 こんなことがありました！ ～尼崎21世紀の森づくりのあゆみ～

尼崎臨海地域の魅力と活力あるまちへ再生するため「尼崎21世紀の森構想」が策定されてから20年、環境改善や活力あるまちに再生するため、様々な取り組みが、多様な人々によって行われてきました。その一部をご紹介します。



地図は明治31年のもの。江戸期は新田開発による米、綿花、菜種の栽培が盛んでしたが、明治後期以降は新田への工場立地や海岸の埋め立てが進みました。



平成の時代に入り、工場による公害は企業や地域の努力により解消される一方で、阪神・淡路大震災の影響や産業構造の変化による工場の移転など、地域活力の低下が新たな問題として出てきました。このような背景から、尼崎臨海地域を魅力と活力あるまちに再生するため、「森と水と人が共生する環境創造型のまち」の実現に向けて、21世紀100年に渡る長期の取組として、県民、企業、団体、行政等が共に進める「尼崎21世紀の森構想」が、平成14年3月に策定されました。

江戸時代

尼崎臨海地域は、古くは茅渚(ちぬ)の海、猪名の浦と呼ばれ、白砂青松の美しい海岸が連なっていました。江戸時代には天守閣を持つ城下町として栄え、歌川貞秀画「西国名所之内 尼崎大物の湊」では、大阪の天保山沿岸から尼崎城下町の間を帆船が行き交うようすが描かれています。



明治時代



高度経済成長期を迎え、工業化が進むとともに美しい海辺の自然環境の喪失、公害の発生など、環境問題の深刻化が進みました。

昭和40年代

平成初期

## 森構想 20年の取り組み

「尼崎21世紀の森構想」策定 ..... 2002 (H14)

尼崎鉄工団地ですき間緑化開始 ..... 2003 (H15)

鉄工団地の理事長の声掛けから活動が開始。10年後には国土交通大臣賞を受賞、養蜂などの活動にも広がっています。



### 森びらきイベントの開催

尼崎の森中央緑地の一部開園とはばタンアリーナの竣工にあわせて、「尼崎21世紀の森びらきオープニングイベント」を開催。

2006 (H18)

### のじぎく兵庫国体の会場に!

平成18年、兵庫県を会場として開催されたのじぎく兵庫国体、尼崎スポーツの森が会場のひとつとなり、競泳やシンクロダイブススイミングといった競技が行われ、息が新かれた、インアリーナ(現在のようす)。

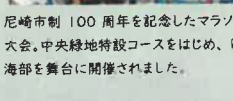
### 尼崎の運河を国際会議でPR!

第10回 EMECS 国際会議において、山本仁湖さん(当時高校1年生)が尼崎運河の環境改善について発表。



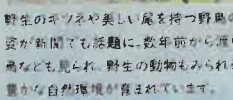
### あまがすきハーフマラソン開催

尼崎市制100周年を記念したマラソン大会、中央緑地特設コースをはじめ、臨海部を舞台に開催されました。



### 野生の動物が中央緑地に

野生のキツネや美しい尾を持つ野鳥の姿が新聞でも話題に。数年前から増え、野鳥の動物もみられる豊かな自然環境が育まれています。



### 北堀キャナルベースオープン

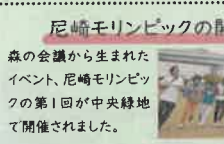
北堀キャナルベースとあわせて運河まちづくりの拠点としてオープン。運河○○クラブによる管理、環境学習などの受け入れのほか、現在は CANAL FRYDAY などのにぎわいイベントも展開されています。



2012 (H24)

### 森の会議第1回を開催

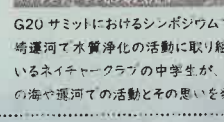
いろいろな立場の人たちが集まって森についての活動を考えていくための会議がスタート。毎月開催され、これまでの開催回数は100回以上!



2014 (H26)

### 循環をテーマに世界へ発信

G20 サミットにおけるシンポジウムで、尼崎運河で水質浄化の活動に取り組んでいるスイチャークラブの中学生が、尼崎の海や運河での活動とその思いを発表。



2023 (R5)

森づくりに関すること、イベント情報はこちら  
尼崎21世紀の森ウェブマガジン



### 尼崎の森中央緑地(第1工区)オープン

尼崎21世紀の森構想のリーディングプロジェクトとしてオープン。はばタンアリーナ50など、尼崎スポーツの森とはじまりの森のエリア(6.6ha)を一部開園。



### 水質浄化施設オープン

尼崎の豊かな海づくりに向け整備。二枚貝や藻などの海の生物の力を借りて、運河の水を浄化する。日本で最先端の施設。



### 中央緑地パークセンターオープン

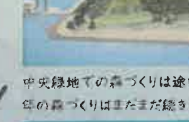
中央緑地大芝生広場オープン

大芝生広場がオープンして、様々なイベントが開催されるようになりました。



### 中央緑地かやぶき民家の移築完了

18世紀後半、芦屋市に建てられた住宅を移築。知も整備され、里山の暮らし体験ができる施設に生まれ変わりました。



中央緑地での森づくりは途中。公園整備や100年の森づくりはまだまだ続きます!

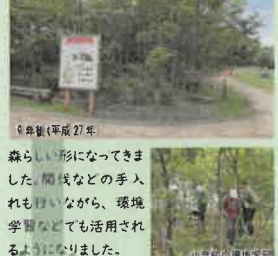
## 中央緑地での森づくり



中央緑地の整備前のような。製鉄所跡地は木一本も生えていない広大な空き地に。



「はじまりの森」の植樹前。阪神島尾道路まで見通せる草地でした。ここに地域産の苗木を植樹して、森を育てはじめました。



森らしい形になってきました。間伐などの手入れも行いながら、環境学習などでも活用されるようになりました。



森の成長にあわせて、間伐の循環利用や森の環境をいかしたイベントなど、森の活用も進んでいます。

「自然共生サイト(OECM)」認定の申請中!!

「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を環境省が「自然共生サイト(OECM)」として認定する制度が令和6年度から始まりました。世界的な目標「30x30」(2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標)の達成を目指すもので、現在、尼崎の森中央緑地を対象に申請中です。

# 尼崎臨海地域のいまむかしマップ

～森構想エリアにおける環境のうつりかわり～

環境共生の森構想が策定される以前、昭和から平成にかけて尼崎臨海地域のようすは大きく変化しました。このマップには、森構想エリアの中でも変化が特徴的な場所について、昔の様子を写真で示しています。

## ① であい橋のモデルとなったガスタンク



北堀運河の西端から東側を撮影した写真。中央の大きな建造物はであい橋のモデルとなった関西熱化学のガスタンクで、現在は取り壊されています。(撮影年：1964年)

## ② 北堀運河と中堀運河周辺



この頃は工場の姿もまばら。空き地は水浸しのところもあり、写真右下には住宅のようなものも確認できます。(撮影年：1959年)

## ③ 第二阪神国道(現国道43号)



1963年に開通した第二阪神国道、現在の国道43号。辰巳橋では開通式にあわせて花火が打ち上げられたそうです。(撮影年：1964年)※場所は推定。

## ⑤ 丸島橋



現在の橋がかかる以前、丸島橋は船の往來の度に開く跳ね橋でした。2枚目の写真は、それよりも以前の石橋を撤去する様子。(撮影年：不明(上)、1959年(下))

## ④ 尼崎閘門(尼ロック)



正式名称は尼崎閘門(こうもん)。2つの水門を開閉することで、海水が運河内に流れないように調節し、船が通航できるようにしています。

## ⑥ 尼崎の森中央緑地



製鉄所の跡地に整備された緑地。13万本の苗木を植え、多様な生物が暮らす生物多様性の森を100年かけて作っています。

## ⑩ 製鉄所のように



神戸製鋼所尼崎工場の内部の様子。神戸製鋼所は1987年に閉鎖され、現在はその跡地に中央緑地が整備されています。(撮影年：【上】1982年、【下】1962年)

## ⑦ フェニックス沖から臨海地域を望む



フェニックス事業用地の埋め立てが進められている様子。(撮影年：1990年)

## ⑧ 尼崎臨海地域南方から尼崎市街地を望む



製鉄所(現在は中央緑地)や発電所から、煤煙が上がる様子が見えます。(撮影年：1967年)

## ⑨ 南堀運河



南堀運河とその周辺の工業地帯。正対岸に見えるのは日本油脂尼崎工場。(撮影年：1959年)

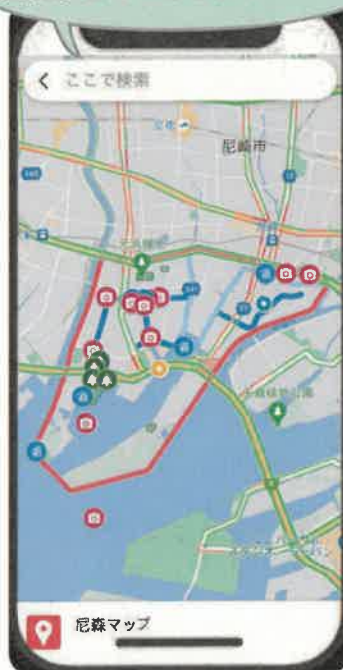
# 尼森マップできました！

尼崎 21 世紀の森構想にかかわる取り組みや場所を紹介するデジタルマップを作成しました！尼崎臨海地域の古写真も掲載、昔と今を比べてみると、環境共生のまちへと変化していくようすがわかります。ぜひご覧ください！

森構想エリア（国道 43 号以南）  
内で森構想にかかわる場所や  
出来事をマーキング！



中央緑地や運河などの施設情報、  
森構想にかかわる取り組みが行わ  
れている場所を写真付きで掲載！



昭和期など、昔の空撮写真  
やまちなかで撮影された古  
写真を現在の場所に掲載！

## ニ森マップ

こちらからアクセス！⇒  
(Google マップへ)



<b>イベント名</b> ロハスピクニック	<b>場所</b> 尼崎の森中央緑地 大芝生広場	
<b>●主催</b> ロハスフェスタ実行委員会 <b>●共催</b> 尼崎の森中央緑地パークセンター <b>●後援</b> 環境省、兵庫県、 阪神南県民センター、 尼崎市、芦屋市	<b>日時</b> 2023年 9月30日（土）、 10月1日（日） 10～16時	<b>参加人数</b> 9月30日 4,000名 10月1日 5,500名 合計 9,500名

**趣旨・目的**

健康で持続可能な生活様式（LOHAS）の考え方を取り入れたイベントを通じて、尼崎の森中央緑地の特色ある森づくりを広くPRする。

**内容**

手づくり雑貨やこだわり食材フード、スイーツを提供する約100ブースの他、ファミリーで楽しめるブースを出展。

**当日の様子**



**イベントチラシ**



記者発表（発表・資料配付）				
月／日（曜）	担当課	TEL	発表者 （担当係長）	その他配布先
9月22日（金） 10:00	阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 尼崎21世紀 プロジェクト推進室	06-6105-4431	尼崎21世紀 プロジェクト推進室長 當舎 良章 （所長補佐兼調整課長） 藤本 博	

## 「森のフェスタ2023」の開催について

尼崎の「森」に今年も「祭(フェスティバル)」がやってきます。

お笑いヒーローショーなどさまざまなイベント、ブースが集まります。

野の花クイズラリー等を行う「郷土種グリーンフェスタ」、足こぎゴーカートや昔遊び体験ができる「ファミリーフェスタ」も同時開催、大人から子供まで幅広い年齢の方に楽しんでいただけます。

皆さまのご来園をお待ちしています。

- 1 開催日時：令和5年10月8日（日） 10時～15時  
【雨天の場合は10月9日（月・祝）に延期】
- 2 開催場所：県立尼崎の森中央緑地 大芝生広場ほか
- 3 主催等：主催／兵庫県  
主管／尼崎の森中央緑地パークセンター
- 4 内容：
  - ・森のフェスタ  
ステージイベント（お笑いヒーローショー、アフリカの鼓動ユニセフ協会主催）、  
かめさんふれあいコーナー、フード&ワークショップ、  
森の探検&クラフト 等
  - ・郷土種グリーンフェスタ  
森づくりの仲間たちコーナー（ブース出展・パネル展示）  
野草の妖精スタンプラリー、虫と植物の関係クイズ、野の花Labo紹介 等
  - ・ファミリーフェスタ  
足こぎゴーカート（有料）、昔遊び体験、等  
詳細：別添チラシのとおり
- 5 入場料：無料（一部有料ブース有り）
- 6 詳細情報：尼崎21世紀の森WEBマガジンに掲載  
(<http://ama21mag.jp/event/event-central/>)
- 7 問い合わせ先：尼崎の森中央緑地パークセンター  
〒660-0096 尼崎市扇町33-4  
TEL:06-6412-1900 FAX:06-6412-0500

# 木の森のフェスタ 2023

2023.10.8 日 10:00-15:00

※雨天の場合は10.9(月・祝)に延期

場所 尼崎の森中央緑地 大芝生広場 ほか

入場  
無料

(イベント一部有料)

## 郷土種グリーンフェスタ



野草の妖精スタンプラリーや森づくりの仲間たちコーナーなど、お楽しみいっぱいのイベントです。見ているだけで、いろんな発見が!

くわしくは裏面へ



## ファミリーフェスタ



竹馬や輪投げなど大人も懐かしい昔遊び体験。ゴーカートなど、ご家族連れで楽しんでいただけるイベントです。



## はたらくるくるま展示



ショベルカーやホイールローダーなど、はたらくるくるまが大集合!!実際にくるまに乗って記念撮影もできます。

協力:太陽農機レンタル株式会社



## ステージショー



ユニセフ協会共催のステージ「アフリカの鼓動」を初開催。そのほか毎年人気の「お笑いヒーローショーQちゃん」も。

◆お笑いヒーローショーQちゃん  
(①11:00-11:30 ②13:30-14:00)

◆アフリカの鼓動(12:00-13:00)

出演:早川千鳥さん(マゴソスクール主宰)  
大西匡哉さん(ケニア伝統太鼓ンゴマ舞者)



共催:兵庫県ユニセフ協会  
協力:フジトランスポート株式会社

## カメさんふれあいコーナー



絶滅危惧種であるニホンイシガメとのふれあい。子ガメや、いろいろな種類のカメさんもやってきます。カメ先生による紙芝居もあり。

◆紙芝居(①11:30-12:00 ②14:00-14:30)



## 木の探検 & クラフトコーナー



秋の森を探検して、木の葉や木の実を探してみよう! 拾った木の葉で秋のクラフトを楽しみましょう。



## フード&ワークショップ



飲食は、おいしいと評判のお店がズラリ10ブース。子どもも大人も楽しめる多彩なワークショップや物販コーナーもあり。



HIBANAS / ワークショップ・アウトドア用品販売  
Toy Craft / ワークショップ・オリジナル雑貨販売  
BANANA / ワークショップ・布雑貨販売  
アトリエバンビ / アートワークショップ  
学習教室こかげ / ワークショップ



かき氷屋Hui hou / かき氷・ドリンク  
かばくんカレー / キーマカレー・オムカレー  
Cafe Holo i Mua / ランチボックス・ドリンク  
千ふく / フルーツサンド・カツサンド・だし巻きサンド etc.  
日新天ぷら店 / おにぎり弁当・えび天おにぎり・いかみみ etc.  
honey bee cafe / クレープ  
晴れたらいいね / お弁当  
SHINGER KITCHEN / オーバーライス・ドリンク  
レーブ / サンドイッチ・焼きドーナツ etc.  
私のおにぎりやさん.heidi / おにぎり

